

第4回公営企業会計決算特別委員会会議記録

日 時 令和4年9月22日（木曜日）

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第4委員会室

午前10時 9分 閉会

付託事件

議案第66号，認定第2号

1 本日の会議に付した事件

- (1) 議案第66号 令和3年度水戸市下水道事業会計資本剰余金の処分について
- (2) 認定第2号 令和3年度水戸市公営企業会計決算認定について

2 出席委員（12名）

委員 長	木 本 信 太 郎 君	副 委 員 長	森 正 慶 君
委 員	萩 谷 慎 一 君	委 員	田 中 真 己 君
委 員	綿 引 健 君	委 員	後 藤 通 子 君
委 員	黒 木 勇 君	委 員	大 津 亮 一 君
委 員	内 藤 丈 男 君	委 員	栗 原 文 隆 君
委 員	小 川 勝 夫 君	委 員	松 本 勝 久 君

3 欠席委員（なし）

4 委員外議員出席者（なし）

5 説明のため出席した者の職，氏名

上下水道事業 管 理 者	荒 井 宰 君	上下水道局 水 道 部 長	木 村 勤 君
水道部参事兼 水道総務課長	関 谷 勇 君	水道部参事兼 経 理 課 長	梶 山 哲 君
水道部技監兼 給 水 課 長	梶 山 学 君	水道整備課長	杉 山 健 一 君
浄 水 管 理 事 務 所 長	林 忠 勝 君		
上下水道局 下 水 道 部 長	坪 貴 之 君	下水道部参事兼 下 水 道 管 理 課 長	鬼 澤 英 一 君
下水道整備課長	小 田 博 之 君	下 水 道 施 設 管 理 事 務 所 長	渡 邊 基 弘 君

6 事務局職員出席者

法制調査係長	武 田 侑 未 子 君	書 記	大 内 し お り 君
書 記	昆 節 夫 君		

午前10時 0分 開議

○木本委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから第4回公営企業会計決算特別委員会を開会します。

それでは、これより議事に入ります。

本日の日程は、議案第66号及び認定第2号であります。

お諮りいたします。この際、当委員会に付託となっております議案第66号及び認定第2号を一括議題といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○木本委員長 御異議なしと認め、一括議題とします。

採 決

○木本委員長 それでは、当委員会に付託されました議案第66号及び認定第2号についての質疑が一通り終了しておりますので、本日は総括的な御意見等を伺いながら、採決に入ってまいりたいと思います。

採決の方法は、挙手によりお願いいたします。

初めに、議案第66号 令和3年度水戸市下水道事業会計資本剰余金の処分についてでございますが、関連がございますので、認定第2号 令和3年度水戸市公営企業会計決算認定についてとあわせて御意見等を伺い、一括して採決を行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「委員長」と呼ぶ者あり〕

○木本委員長 田中委員。

○田中委員 採決なんですけれども、私は、議案第66号は賛成なんですけど、認定第2号については反対をいたします。

議案第66号については、下水ポンプ場の土地の財源の移替えですので、特に問題がないので賛成をしたいと思っているんですけど、したがって、できれば分離でそれぞれ採決をお願いできればと思います。

○木本委員長 それでは、ただいま田中委員から、分割して採決との御意見がございましたが、皆様方がいかがでしょうか。

〔発言する者あり〕

○木本委員長 どうしますか、皆さん。一括でよろしいですか。それとも分割でよろしいですか。

黒木委員。

○黒木委員 関連になります議案と認定案件ですので、やはり一括でやっていただいたほうが分かりやすいかと。

○木本委員長 ただいま、黒木委員から一括でという御意見が出ましたが、皆様一括でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○木本委員長 それでは、田中委員、すみませんが一括ということで採決をよろしく申し上げます。

田中委員。

○田中委員 じゃ、それぞれに意見を申し上げたいと思います。

議案第66号……

○木本委員長 ちょっと待ってください。今からやります。

まず、一括採決ということにさせていただきますのでよろしくお願いします。

それでは、議案第66号及び認定第2号につきまして、総括的な御意見がございましたら発言をお願いいたします。

田中委員。

○田中委員 先ほどちょっと申し上げましたが、議案第66号は、下水道会計の資本剰余金の処分について、都市計画道路3・3・175号梅戸橋桜川線の建設に伴う水戸市桜川第2ポンプ場の土地の財源の移替えであります、特に問題がありませんので賛成をいたします。

認定第2号なんですけれども、令和3年度公営企業会計決算認定ですが、水道事業会計のうち、茨城県中央広域水道からの受水を昨年度も行っておりますので、この点に反対をいたします。

昨年度支払った受水費は1億2,914万7,280円でした。1立米当たり約591円というのは、水戸市の給水原価の約3.6倍。一方、水戸市の自前の給水能力は13万750トンでありまして、昨年度の最大配水量と比べましても、約9万人分の余裕、25%分の余裕があることを見ましても、受水は必要ないものと考えております。

1998年の給水開始以来から見ますと、24年間で約41億2,000万円受水費を払っておりますが、そうした無駄な支出をやめて、一昨年に11%の値上げも行っていますが、一昨年に約8億8,000万円、令和3年度は約7億8,000万円の大幅な黒字も出ております。こうした無駄な支出の中止と黒字の活用で、コロナ禍と物価高に苦しむ市民の負担の軽減、また鉛管や石綿管の解消、老朽施設の更新などに予算を振り向けるべきだと考えます。

また昨年度、1県1水道推進の県水道ビジョンを策定する会議に市も参加しておりまして、現在も県中央広域圏での協議が続いておりますが、水戸市は参入しないという決断をして、独自の水道経営を継続するよう強く求めるものです。

以上で意見を終わります。

○木本委員長 黒木委員。

○黒木委員 議案第66号、また認定第2号に賛成の立場から意見を申し上げさせていただきます。

まず、水道事業会計ですが、放射性物質を含む水質検査の継続と、また適切な公表を引き続き行っていただきまして、安心して利用できるよう取組を進めていただきたいと思います。

また、未利用財産については、売却や貸付けなどの取組を進めていただきたいと思います。

また、水管橋の法定耐用年数が48年でありまして、点検方法として、X線や超音波などのセンサーを搭載したドローンを使う方法や非破壊検査など、新たな手法も検討していただきたいと思いますというふうに考えます。また、法定耐用年数40年を超えた管路の更新、耐震化や設備の維持管理の徹底をお願いします。そのためのアセットマネジメントの精度向上を図っていただきたいと思います。

また、水道水の臭気対応と対策については、水質管理体制の強化によりまして、おいしい水の供給を図っていただきたいと思います。

次に、下水道事業会計ですが、廃止となった施設の売却に向けては、構造物の撤去を進めるとともに、建物の地下構造物の老朽化による危険性の除去を行って進めていただきたいと思います。

また、下水道施設のストックマネジメント計画によるリスクの低減を図り、予防保全的な改築、改修を行いながら、施設の寿命の延命化を図っていただきたいと思います。

最後になりますが、水戸市浄化センターにおける消化ガス発電につきましては、温室効果ガスの排出削減による地球温暖化対策に資する取組であります。今後も適切な施設管理を行い、安定した稼働を図っていただきたいと思います。また、本取組について市民への広報を行うことにより、水戸市の下水道事業への理解と協力をお願いしていくということも検討していただきたいと思います。

以上です。

○木本委員長 そのほかございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○木本委員長 ないようですので、議案第66号及び認定第2号について、一括採決いたします。

議案第66号及び認定第2号について、原案のとおり可決、認定することに賛成の方は、挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○木本委員長 挙手多数でございます。

よって、議案第66号及び認定第2号は原案のとおり可決、認定すべきものと決しました。

以上をもちまして、当委員会に付託されました議案第66号及び認定第2号についての審査は全て終了しました。

なお、この際、本会議における委員会報告書についてお諮りいたします。委員会報告書の作成につきましては、正副委員長に御一任願いたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○木本委員長 御異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

それでは、以上をもちまして、公営企業会計決算特別委員会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時21分 閉会